

「仏婦連盟総会が開催される」

去る四月二十八日、西本願寺高岡会館に於いて高岡教区仏教婦人連盟の総会が開催され、各単位会より百七十名余りが参加した。総会では初めに宗祖降誕会奉讃法要が勤修され、満堂の連盟会員とコーラス「瑠璃の響き」会員による唱和のもと、音楽法要が盛大に営まれた。

続いての議事においては、前年度活動報告・決算報告に続いて、今年度の活動計画案と予算案が審議され、両案とも特に異議などは無く、全会一致で承認された。

また、活動計画案では仏教婦人連盟が独自に行っている宮城県仙台市若林区閑上地区の仮設住宅への支援米を引き続き行うことについて事務局より説明があった。

宮城県では現在でもプレハブの仮設住宅に三万四千人もの入居者がおり、多くの方はまだ先行きが不透明なまま不自由な仮設暮らしを強いられており、四年たった今でも継続的な支援が必要であるとの判断から、引き続き仏婦支援米などの支援活動を継続していくとのことであった。

議事終了後、昼食を挟んで「瑠璃の響き」による讃歌指導の後、『生活の中の浄土真宗』と題し、総連盟講師の西原祐治師（東京教区千葉組西方寺住職）による記念講演が行われ



た。

西原師は「自分の本当の姿というのは自分でわからず、何らかの形で真実に逢って初めて明

らかなる」とし、「母の流す涙を目にし、そこで初めて自分の犯した過ちの重さを思い知る」という例を挙げられ、如来と私たちの関係もそれに通じるものがあると提起された。

また、最初にお勧めされた降誕会の奉讃法要について、誕生の「誕」とは、「うそいつわり」という意味であり、「降誕」とは真実から嘘偽りに満ちた世界に生まれるという意味が込められていると指摘、「動物の中でもチンパンジーは人間と同じく所有欲が有り、そのためにストレスも高く、ノイローゼにもなる。欲があるほど悩みは深くなるもので、欲があるゆえに人間はどうでもいいことの方に關心を持つ。それが凡夫であり、だからこそ如来は金色の肌に蓮華の上の姿として現れる。その姿を取らねばならないところに、そうでないと関心すら持たないという私たちの罪悪性

や煩惱の深さを物語っている」とした。その上で「失って初めて『あって当たり前』ではなかったと気づくのが凡夫、『あって当たり前』という意識は間違いだ」と指摘し、その意識を克服していくこととするのが仏道「だが、それを知らされたところで、ぐっにもならない存在であるという自らの罪悪性に気付き、認めるといふことを重視するのが真宗」とまとめられ、阿弥陀如来の願いを通じ、自らの抱える罪悪性への目覚めこそ、親鸞聖人が「最高の教養」と称されるほど大事なものであると述べられた。

得度習礼講習会のお知らせ

この度、本年度の講習会を下記のとおり開催いたします。「得度願」提出予定の方には受講が、原則、必須となっておりますので、講習内容の自己研鑽を含め、予めご準備よろしくをお願いいたします。

尚、詳細は教区報6月号に同封させていただきます。

記

1、期日 2015年8月26日(水)～27日(木)

2、会場 福光教堂(南砺市福光974-2)

尚、京都の西山別院・研修道場でも実施いたしておりますのでご希望の方は教務所にご照会ください。

新役員が就任！寺院女性会連盟・寺族青年会！

去る四月二十四日、約八〇名の参加のもと、教区寺院女性会連盟の本年度総会が、翌二十五日には寺族青年会の総会が開催され、今年度の事業計画と予算等が決定したほか、任期満了による新役員が左記の通り選任された。

寺院女性会連盟

委員長

増山 映子（新湊・妙蓮寺）

副委員長

林 敬子（砺波・明覚寺）

書記

蟹谷 郁子（氷見・善念寺）
土岐 真由美（関野・専福寺）

会計

水上 季子（若神・西蓮寺）
向田 雅美（水波・明円寺）

幹事

麻生 尚子（伏木・浄光寺）
奥高 睦子（糸岡・法信寺）
藤田 五百子（五位・善教寺）

長井 篤子（川上・順勝寺）
林寺 文子（射水・禅照寺）
白岩 智美（氷見東・浄光寺）
黒田 寿美（氷見西・光楽寺）

寺族青年会

会長

青木 哲隆（新湊・覚円寺）

副会長

福田 慶隆（五位・廣濟寺）

副会長

楠 北斗（関野・専稱寺）

事務局長

耳浦 康真（水波・本誓寺）

会計

麻生 裕善（若神・専龍寺）

任期は二〇二五・二〇二六年度（敬称略）

「第4回夏休みホームステイ」ホストファミリーの募集について

今年も、福島県飯館村の児童のおられるご家庭をホームステイ事業でお招き致します。つきましては、下記の内容でホストファミリー（寺院）を募集致しますので、よろしくお願いいたします。

1. 期 日 8月8日（土）～11日（火）3泊4日
2. ホストファミリーへの依頼内容
日程中の宿泊及び食事についてのお世話
9日及び11日の教務所間の送迎
（各組スタッフにて乗用手配の協力は可能です）
10日の催しに関する送迎、及び参加協力
3. 申込み方法 6月5日（金）までに各組組長事務所にご連絡をお願いいたします。
4. その他 2万円の補助金を、開催後に組長事務所にお渡します。



宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿（平成27年4月1日現在調査のもの）を4月30日付で各組組長事務所へ送付いたしております。

つきましては、下記事項についてご留意いただきますようご連絡いたします。

記

- 1, 選挙人名簿の縦覧期間は、平成27年5月15日より5月末日までの期間です。
- 2, 縦覧者（選挙人）は名簿の選挙人押印欄に押印しないこと。
押印した選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。
- 3, 選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。
特に平成27年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は削除の必要がありますのでご注意ください。

改姓・改名、所属寺変更、転入、転出については、平成27年4月1日時点でまだ手続きが完了していないものは、訂正の対象とはなりません。また、成人に達していない方も名簿に登載していません。上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内（5月15日から5月末日まで）に各組長事務所までご連絡下さい。

門徒宗会議員名簿につきましては、宗門法規により「門徒の組会議員が選挙権を有する」ことが規定されておりますので、平成27年4月1日時点で組会議員でない方が名簿に記載されている場合は、削除変更の必要がありますのでご注意ください。

以上

御同朋の社会をめざす運動のコーナー

『北陸同朋運動推進協議会』

第四回総会・研修会に参加して

北陸同朋運動推進協議会（略称・北陸同推）の第四回総会・研修会が、四月二十一日、本願寺富山別院にて開催されました。

北陸同推は、同朋運動を推進し、部落差別をはじめとしたあらゆる差別解消のため必要な活動を協議し、実践することを目的として、三年前に結成されました。現在は、会員相互の研鑽と経験交流にとどまらず、全国の諸団体（『一般財団法人同和教育振興会』、『同朋運動を続ける会』、『近畿同朋運動推進協議会』、『九州・沖縄同朋運動推進協議会』、『東日本同朋運動推進協議会』、『中四国同朋運動推進協議会』）とも連携し、取り組みを進めています。

研修会では、『同和对策審議会』答申50年とその歴史的意義と北陸の今』をテーマに、池田清郎さん（部落解放同盟中央本部中央執行委員）の講義を聴かせていただきました。同対審答申（以下、『答申』）は、部落差別の早急な解決は「国の責務である」と同時に「国民的課題である」と明記した政府審議会の「答申」であり、「部落問題の解決を国策として取り組む」ことを初めて確認した歴史的な文書であること。そのための具体的施策として「同和对策事業特別措置法」が制定（一九六九年七月～二〇〇二年三月）され、差別の実態が一定改善されたこと。一方で、同和对策事業が物的事業に偏り、教育・福祉・就労・産業の課題など総合的な取り組みが不十分に終わったこと。また周辺地域への教育啓発の不徹底や一般対策（同和对策以外の）事業の脆弱さから、同和地区住民に対する「ねたみ」意識や「逆差別論」を生み出したこと。同和对策に後退的な行政の姿勢により「未指定地域」として放置され、同和对策事業が実施されなかった地域が北陸地方を含め全国に存在すること。富山県、石川県は政府による一九五八年調査以降、「該当者なし」と（いわゆる「0」報告）し、「地区も差別も存在しない」としてきた事など、詳細且つ丁寧にお話し下さいました。講義の最後に述べられた、『答申』に

期限はありません。目的が達成されたかどうかが重要なのです。『答申』の精神をふまえた同和行政・人権行政の推進を期待します。それは特別なものではなく、人権を保障していくくあたりまえの行政のあり方なのです』とのご指摘が、強く印象に残りました。

同朋運動は、差別を受けてきた門信徒や僧侶が、差別からの解放を求めて立ち上がったことに始まり、「非同朋教団」であった教団のありようを憂い、特に同和问题への取り組み（解決）を通じて、差別・被差別からの解放、真の意味での同朋教団の実現をめざすものです。同朋運動提唱から六十五年、教団から「同朋運動」の名称は無くなりましたが、部落差別の現実から問われた課題は、いまだ克服されていません。

同朋運動は、差別に対する教団の加害責任を明らかにし、二度と差別をしない教団になるための運動です。同時に、宗祖の教えに生きることを標榜する一人一人の自立と連帯によって担うべき運動です。同朋運動を続けていくことは、私の人間存在としてのあり方が問われ続けていくということなのかもしれません。

“北陸に被差別部落はない”、北陸に蔓延するこの事実に対する声が、どれだけ部落差別に喘ぐ人々の力を奪い、あきらめを強いてきただろう。宗祖の教えを標榜する者が、宗祖と教えに集う人々の期待をどれだけ裏切ってきたことか。宗祖没後七五〇年を迎え、教団の部落差別の歴史に思いをはせると同時に、被差別者の宗祖への期待に学び、願いに応えていくことが真宗再生への道と信ずる。教団の同朋運動の火をかき消そうという動きが強まる今こそ、さらなる運動の広まりと深まりを願い、差別・被差別からの解放をめざす全ての人々との連帯を、この北陸から呼びかけ、集おう。

（『北陸同朋運動推進協議会結成の呼びかけ』）

【北陸同朋運動推進協議会監事 伏木組 要願寺 林 史樹】

これからの日程 (5 / 2 1 ~ 6 / 2 0)

5月		
20	教区コーラス練習日	
21	聖典セミナー (2 回目) ヤスク二問題専門委員会	
24	射水組仏婦連盟総会	
25	龍谷理事・評議員会	
26	仏青B研修会議	
27	長寿苑ビハーラ活動 非戦・平和公開学習会	仏婦世界大会(団体参拝) (~ 3 ・ カナダ)
6月		
3	富山龍谷会議総会 雨晴苑ビハーラ活動	
6	仏青連絡協議会	
7	(~ 7 ・ 高岡)	
9	教区コーラス練習日 仏婦・寺女合同執行部会	布教団連絡協議会(福井)
10		
11		講社連盟打合せ会(石川) B矯正教化研修会(福井)
12	講社連盟総会	
14	常例法座	
16	総局巡回	
18	聖典セミナー (3 回目)	
19		連区門推協議会 (富山)
20	福光教堂降誕会	



ラジオ放送 ~ 西本願寺の時間 ~

『みほとけとともに』

北日本放送 (K N B) ・ 7 3 8 kHz.
毎週土曜日(本山制作)午前6:15~6:25
第2・4日曜日(富山・高岡制作)午前6:00~6:10

5 / 16 (土) : 葛野 洋明 氏 (龍谷大学教授)

「阿弥陀さまの呼び名」

5 / 23 (土) : 葛野 洋明 氏 (龍谷大学教授)

「南無阿弥陀仏ひとつ、安心のなか生きる」

5 / 24 (日) : 荻原 淳 氏 (富山教区・善称寺)

5 / 31 (土) : 葛野 洋明 氏 (龍谷大学教授)

「灯火がともって、歩む」

6 / 6 (土) : 釋 徹宗 氏 (相愛大学教授)

「未 定」

6 / 13 (土) : 釋 徹宗 氏 (相愛大学教授)

「未 定」

6 / 14 (日) : 未 定 (高岡教区)

6 / 20 (土) : 釋 徹宗 氏 (相愛大学教授)

「未 定」

【西本願寺高岡会館6月の常例法座】

ご講師：石 田 博 文 師

(安芸教区・長福寺)

ご講題：『あなたと共に』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時から
お正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘い
あわせてお参りください。

お知らせ

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱 (175 袋) 8 , 3 0 0 円

・大 箱 (36 袋) 2 , 3 0 0 円

・1 組 (10 袋) 5 0 0 円

お申込み先は・・・〒933 - 0003 高岡市能町1298

耳浦 康真(本誓寺) Tel.&Fax.(0766)23-9822

編集後記

県内の稲作で直まきが拡大し、十年前の2・5倍だという。初めて米作りには田植え以外にも方法があると知った。直まきは鳥害の影響を受けにくい反面、専用の大型トラクターが必要だというのが、従来に比べてコストが抑えることができるらしい。

外国から安く大量に食料品が入ってくる中、主食の米に限らず日本で作られたものを口にしたいと思いつつも、外国で作られた安価なものを食べる人が多い。しかし、価格が変わらなくなるとどちらを選ぶのだろうか。農業を生業にしている方に、米だけに限らず様々な食料品にも挑戦していただきたいと思うが、我々もまた、お念仏を広めていく中で、従来のやり方にプラスして新しいことへの挑戦も絶えず考えていかなければならないのではないかと思う。